

【特集】 精神医学における主観と主体

- 特集にあたって……………群馬大学大学院医学系研究科神経精神医学 福田 正人
 身体医学における主体性と価値観……………国立病院機構東京医療センター総合内科 尾藤 誠司
 主観と主体性の精神病理学と神経心理学……………慶應義塾大学精神・神経科学 前田 貴記
 当事者の主体性を精神科医療が阻害しないためには
 ……………東京都医学総合研究所心の健康プロジェクト精神保健看護研究室 中西 三春
 パーソナルリカバリーの主観と主体性
 ……………東京大学大学院医学系研究科精神医学 金原 明子・他
 主体性回復のための居場所とその支援……………東京大学医学系研究科精神保健学 熊倉 陽介
 主体感の認知神経機構……………東京大学大学院総合文化研究科 今泉 修・他
 統合失調症の基本的障害の抽出—主体性の表れとしての眼球運動を用いて
 ……………大宮厚生病院 小島 卓也・他
 精神疾患の主観的症状理解に向けた脳科学からの視点
 ……………東京大学大学院医学系研究科附属疾患生命工学センター構造生理学 柳下 祥

【展望】 ブレインバンク—その構築と研究成果

- ……………福島県立医科大学会津医療センター精神医学講座 丹羽 真一

【研究と報告】 措置入院患者と医療観察法対象者の比較に基づく現状と支援に関する検討

- ……………国立精神・神経医療研究センター 小池 純子・他
 統合失調症として長期入院していた特発性基底核石灰化症 (Fahr 病) の
 臨床病理学的特徴……………新津信愛病院 伊藤 陽・他

【資料】 極小/超低出生体重児の自閉症スペクトラム特性の傾向②-3 歳児健診における

- PARS 短縮版を用いた標準体重児群との比較……………佐賀大学学生支援室 中島 俊思・他

【「精神医学」への手紙】 精神療法を学ぶためのカルテ記載の工夫 ……茨城大学保健管理センター 布施 泰子
 (編集頁の都合により掲載論文が若干変更になることがあります。編集室)